見積業者選定経過書

1 業務名	令和7年度長野県農ある暮らしアドバイザー事業委託業務
2 応募者数	1者
3 評価会議の構成 座長 座長代理 構成員	構成員4名 座長 農村振興課長 座長代理 農業振興課課長補佐 構成員 農村振興課企画幹兼担い手育成係長 農業振興課担当係長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位） 評価点集計結果（費用）	株式会社産直新聞社 260点 4名中4名が1位とした。 費用の上限額を下回っている。
6 企画提案を求める具体的内容	（1）業務の実施内容 農ある暮らし入門研修に関するアドバイザー業務、農ある暮らし関連イベントにおける普及活動及び情報発信業務の内容、構成、頻度等 （2）業務の実施方法 業務の実施体制、過去の実績等 （3）自由提案（任意）
7 企画提案で評価された点	本事業における課題への理解度が高いこと。 また、過去の実績等を踏まえても提案内容が効果的に実施されることが考えられること。
8 総合的判断	合格点に達した株式会社産直新聞社を見積業者に選定する。

企画提案の選定基準

評価項目	評価内容	配点
1 業務の内容 (40点)	本業務の目的及び内容等の理解度が高く、提案内容の着眼点が優れているか。	10点
	提案内容が質、量ともに十分で、多様な担い手による農地の有効利用、農村の地域コミュニティの活性化等に寄与することが期待できるか。	30点
2 業務の実績 及び実施体制 (50点)	類似業務の履行実績を十分に有し、相談への適切な対応や訴求力のある講演等、業務の円滑かつ効果的な運営が期待できるか。	30点
	提案内容に対して実施体制、実施方法が適切であるか。また、個人情報の取扱いに留意し、漏えい、滅失及びき損の防止に対応できる体制がとられているか。	20点
3 業務に要する経費 (10点)	積算の考え方は妥当であるか。	10点
合 計		100点